

第3回アルゴリズム実技検定（PAST）結果発表 ～5087名が受験～

AtCoder株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：高橋直大、以下 AtCoder）は、5月23日（土）～6月6日（土）に実施しました、プログラミングスキルを可視化する日本初のオンラインプログラミング検定「アルゴリズム実技検定」第3回試験の結果を報告いたします。

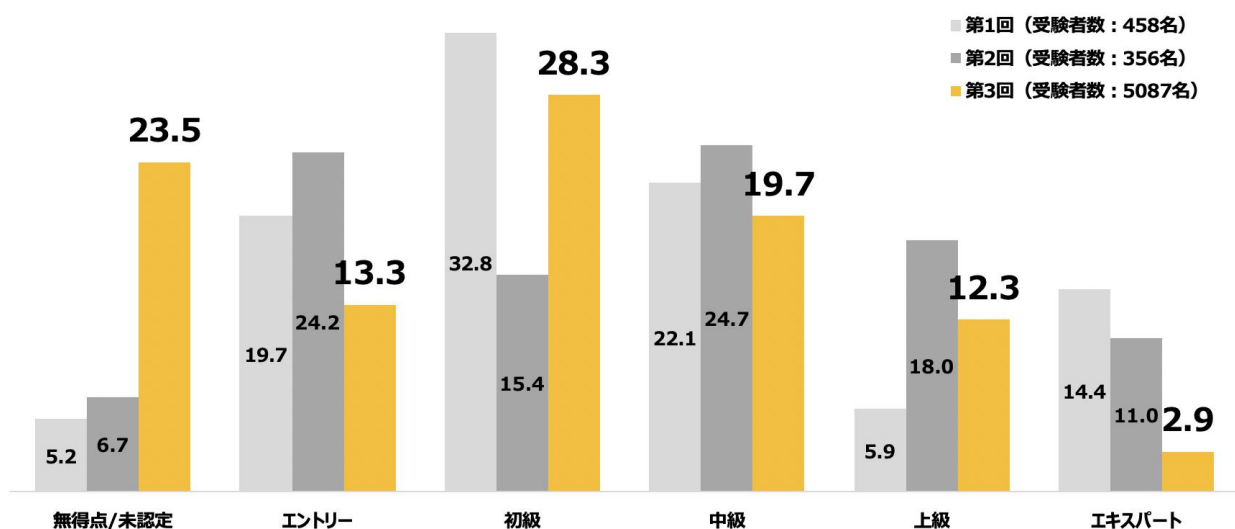


■第3回アルゴリズム実技検定 受験結果と受験者アンケートの回答

①受験者数と検定ランクの分布について

第3回アルゴリズム実技検定の受験者数は5087名で、最も多かったランクは初級の28.3%でした。第3回試験の受験資格を無償提供したことにより、第2回試験に比べ受験者数が10倍以上に増加し、幅広い層から受験いただきました。

図1：受験者のランク分布（単位：%）



②受験者のプロフィール

(1) 性別・年齢 (N=891)

受験者の**95.3%**が**男性**でした。また**10-20代**の受験者が**81.9%**を占めています。

図2：性別（単位：％）

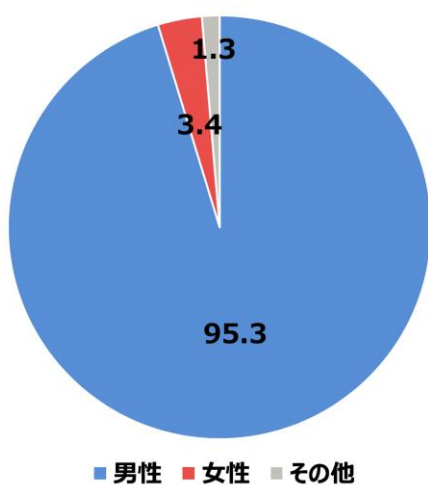
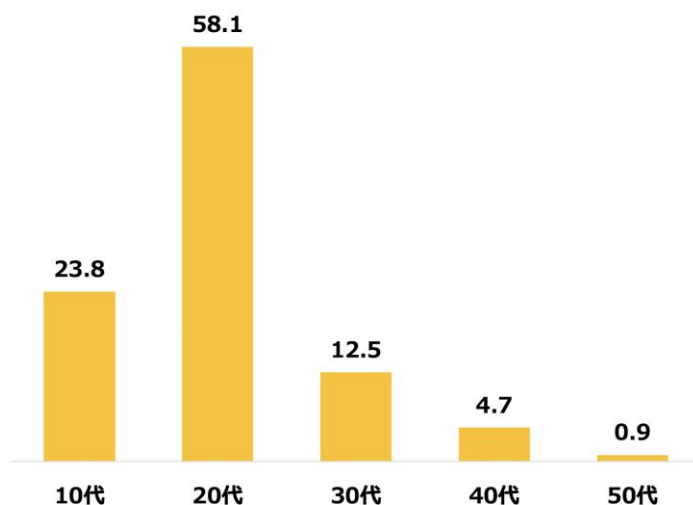


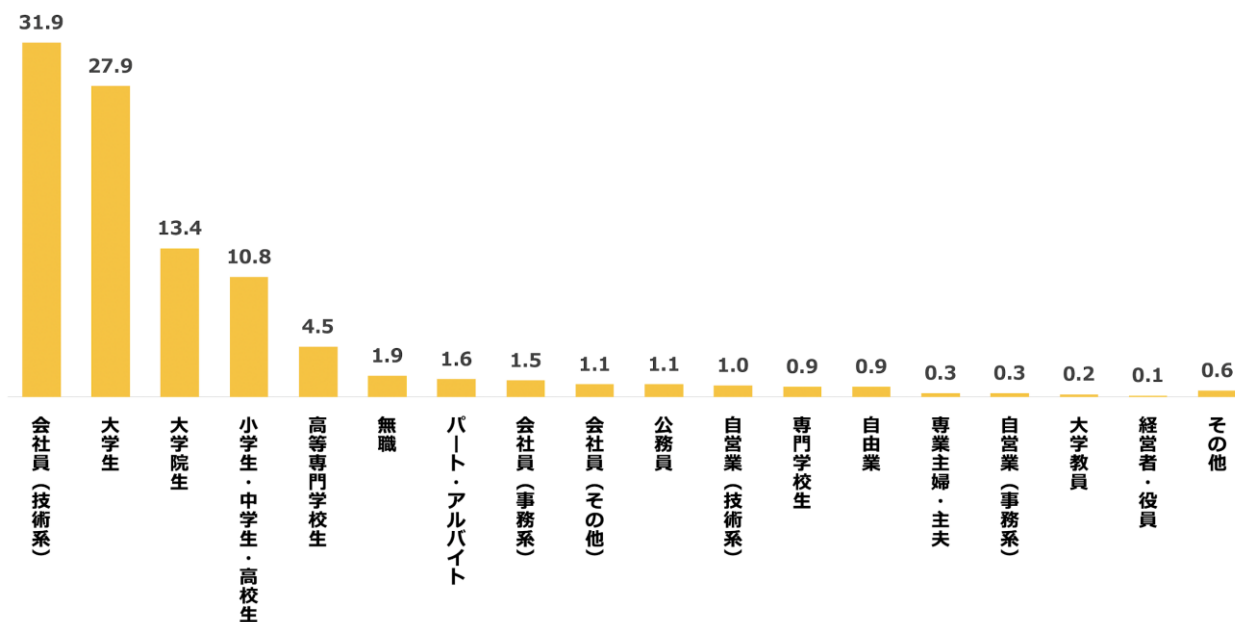
図3：年齢（単位：％）



(2) 職業 (N=891)

最も多いのは**会社員（技術系）**の**31.9%**でした。小学校以上の学生は合計で**57.5%**、パート・アルバイトを含む有職者は合計で**39.7%**でした。

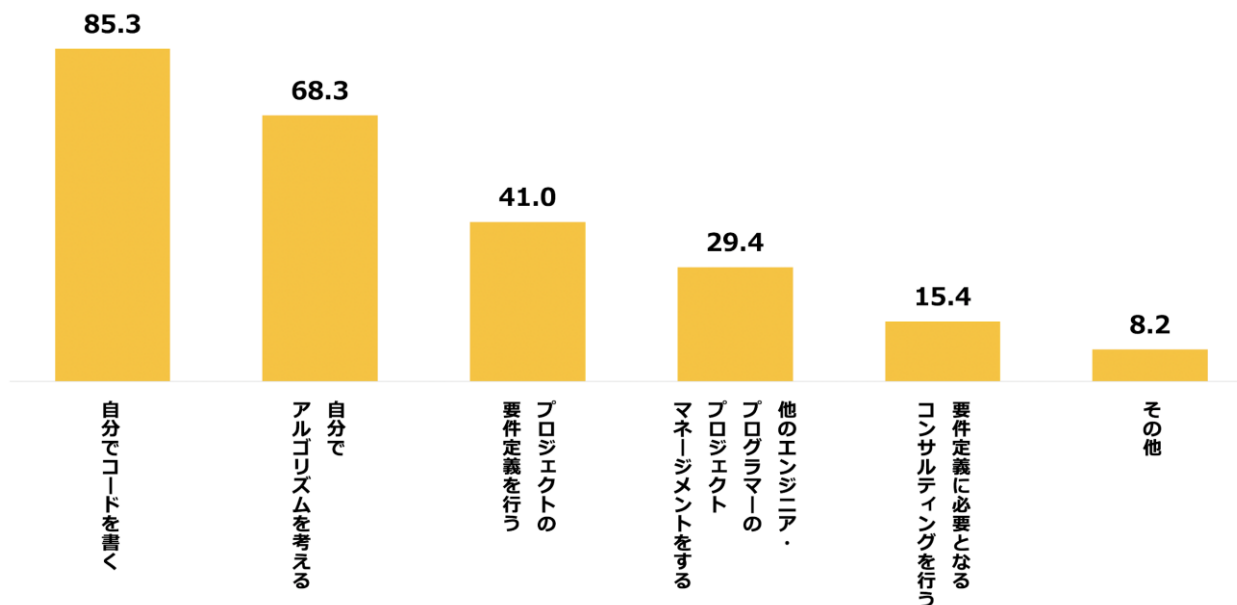
図4：職業（単位：％）



(3) 業務でのプログラミングへの関わり方 (N=293、複数選択)

技術系有職者のプログラミング関連業務は「自分でコードを書く」が85.3%、「自分でアルゴリズムを考える」が68.3%でした。また、プロジェクトマネジメント、コンサルティングを行う人も本検定を受験いただいております。

図5：技術系有職者のプログラミング業務の内容 (単位：%)

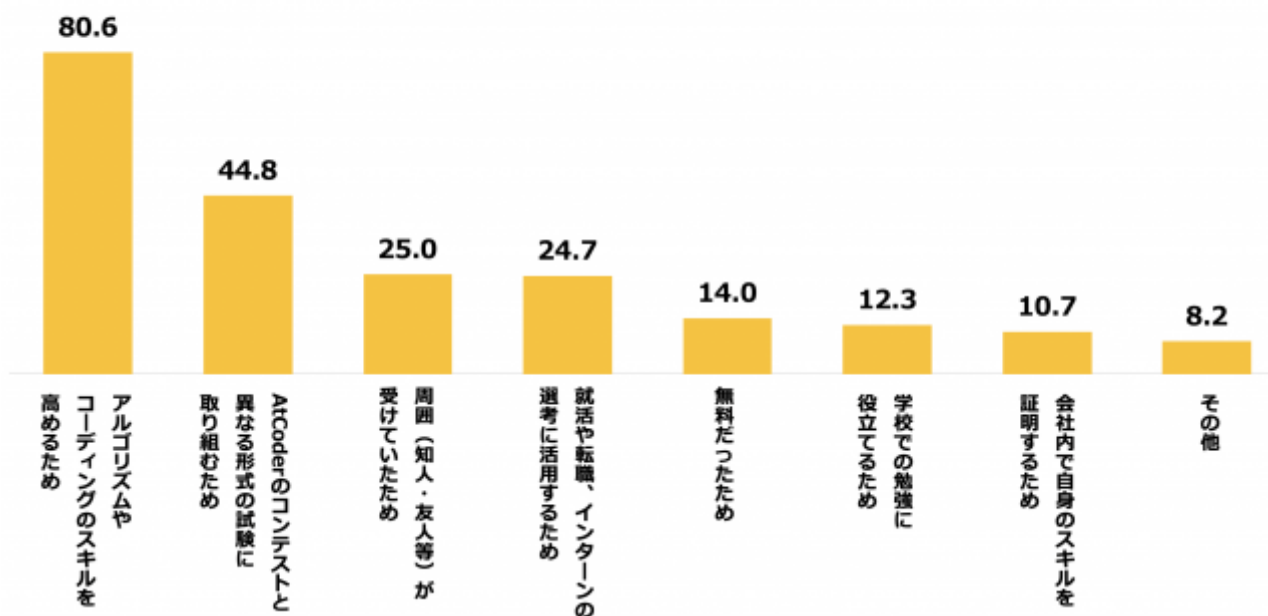


③アルゴリズム実技検定について

(1) 受験理由 (N=891、複数選択)

80.6%が「プログラミングスキルを高めるため」と回答。25%が「周囲の人が受けていたため」と回答しており、学生・社会人の中で一定の認知が広がっていることが伺えます。また24.7%が「就職・転職活動に活用するため」に受験したと回答しており、プログラミングスキルの証明に本検定が活用されつつある状況が見られました。

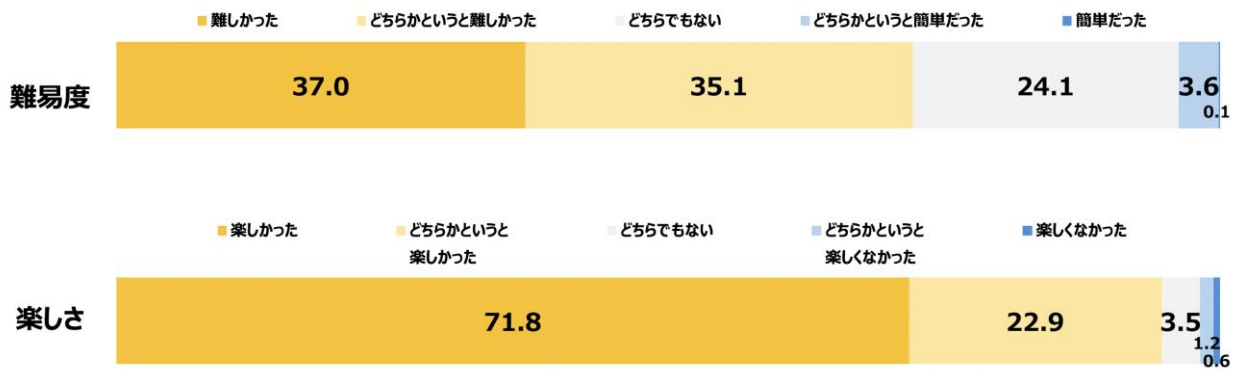
図6：第3回アルゴリズム実技検定 受験理由 (単位：%)



(2) アルゴリズム実技検定の難易度と受けた感想 (N=891)

72.1%が「難しかった/どちらかというとなんか難しかった」と回答する一方で、94.7%が「楽しかった/どちらかというとなんか楽しかった」と回答。難しいと感じながらも楽しみながら受験いただけたことがわかりました。

図7：第3回アルゴリズム実技検定を受験した感想 (単位：%)

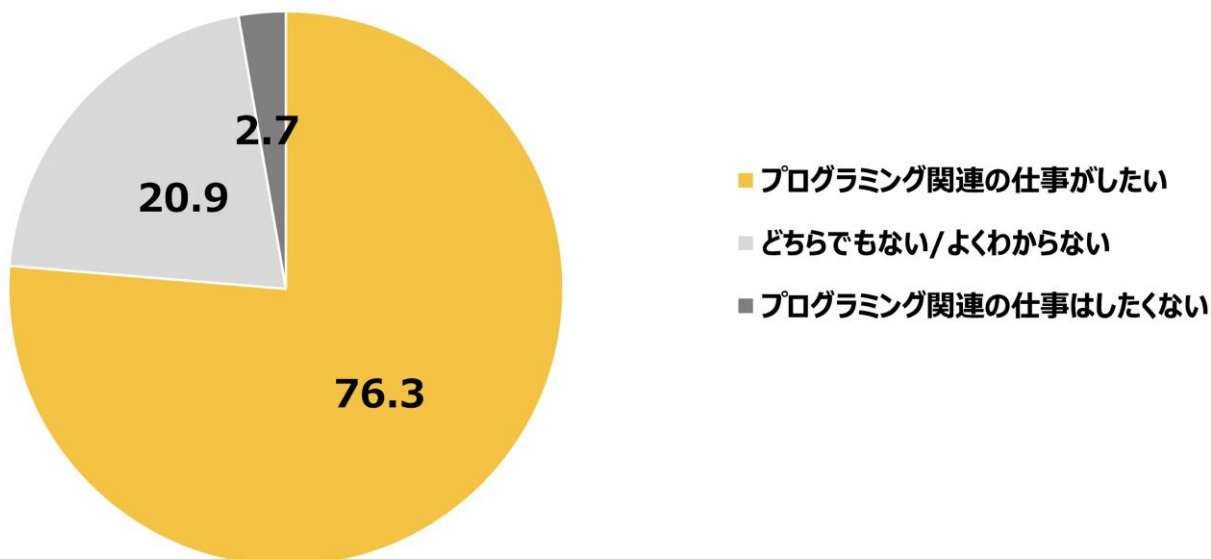


④アルゴリズム実技検定を受験した学生の就職意識

(1) 学生受験者の就職意識 (N=511)

本検定を受験した学生の76.3%がプログラミング関連の職種を志望しています。

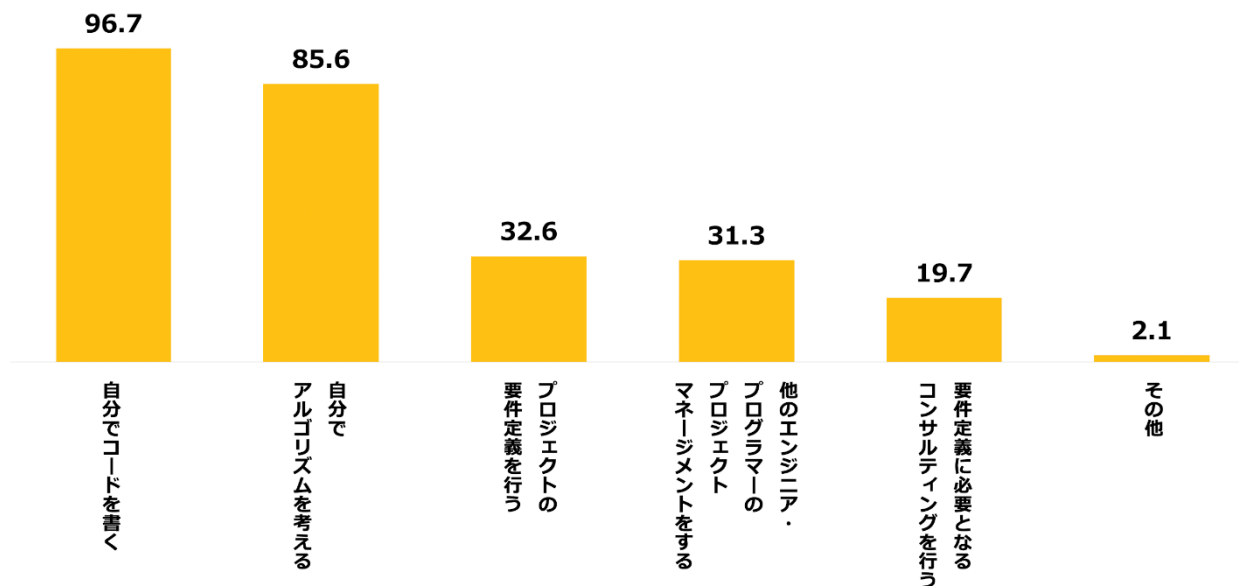
図8：学生受験者のプログラミング関連職種希望 (単位：%)



(2) 学生受験者の希望する業務内容 (N=390、複数選択)

希望する業務内容は「自分でコードを書く (96.7%)」、「自分でアルゴリズムを考える (85.6%)」が多い結果となりました。

図9：学生受験者が希望する業務内容 (単位：%)



■ 第3回アルゴリズム実技検定の問題

第3回アルゴリズム実技検定の問題をアルゴリズム実技検定 Web ページで公開しています。開催時と同様の形式で問題に挑戦、採点が可能です。下記 URL よりぜひ一度問題に挑戦してみてください。

第3回アルゴリズム実技検定 問題ページ：<https://atcoder.jp/contests/past202005-open>

■ 第4回アルゴリズム実技検定について

第4回アルゴリズム実技検定は2020年秋を予定しております。詳細につきましては、今後ニュースリリース、YouTube チャンネル「AtCoder Live」 (<https://www.youtube.com/c/atcoderlive>)、公式 Twitter アカウント (<https://twitter.com/atcoder>)、Facebook ページ (<https://www.facebook.com/AtCoder/>) で告知いたします。

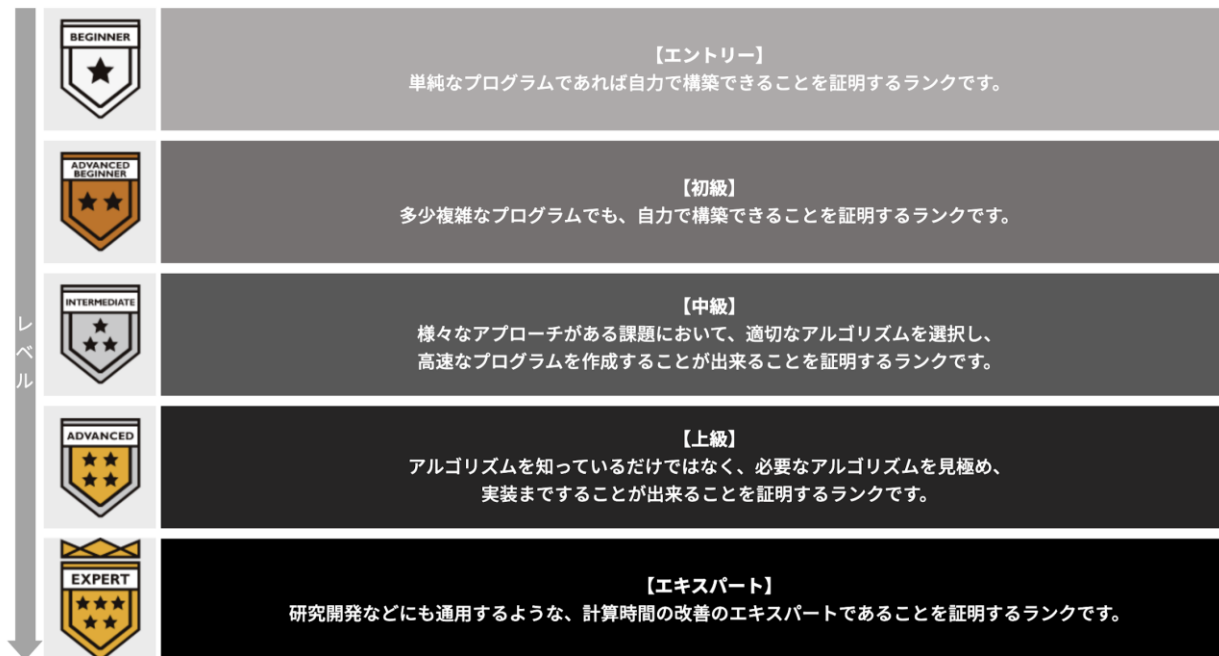
■ アルゴリズム実技検定の特徴

本検定は「アルゴリズムをデザインし、コーディングする能力」、つまり **1からプログラムを作成する能力を問う、実践を想定した日本初の検定**です。「知識型ではない」「受験者が得意なプログラミング言語を選べる」「アルゴリズム設計力・実装力を図る」という3点の特徴により、これまで定量的に把握することが難しかったプログラミング能力を評価することが可能になりました。

■ ランク分け

獲得した点数に応じて 5 段階でランクを認定します。

【問題数】 15 問 (1 問目=9 点/2~3 問目=8 点/4~6 問目=7 点/7~15 問目=6 点)、100 点満点【ランク】 エントリー (25-39 点)、初級 (40-59 点)、中級 (60-79 点)、上級 (80-89 点)、エキスパート (90-100 点)



■ 認定証

受験結果に応じて認定証が発行されます。

リアルタイム受験いただいた方には右上に時計マークが付与された認定証が発行されます。



第 3 回アルゴリズム実技検定 実施概要

- 【試験名称】 アルゴリズム実技検定 / Practical Algorithm Skill Test (PAST)
- 【開催日時】 2020 年 5 月 23 日 (土) 13 : 00~6 月 6 日 (土) 12 : 59 (受験開始時刻から 5 時間)
リアルタイム受験 : 2020 年 5 月 23 日 (土) 13:00~18 : 00
- 【受験方法】 オンライン受験 : AtCoderID を使用し、自宅で受験可能
- 【受験費用】 無料
- 【主催・運営】 AtCoder 株式会社

第 1 回アルゴリズム実技検定について

【開催日時】 2019 年 12 月 14 日（土） 13 : 00～12 月 28 日（土） 23 : 59（受験開始時刻から 5 時間）

【受験者数】 458 名

【試験問題】 <https://atcoder.jp/contests/past201912-open>

【解説動画】 <https://www.youtube.com/playlist?list=PLLeJZg4opYKaru-yFYYQmp4GAg4Ewyg8I>

第 2 回アルゴリズム実技検定について

【開催日時】 2020 年 4 月 18 日（土） 13 : 00～5 月 2 日（土） 12 : 59（受験開始時刻から 5 時間）

【受験者数】 356 名

【試験問題】 <https://atcoder.jp/contests/past202004-open>

AtCoder 株式会社について

AtCoder 株式会社は、206,108 人（うち日本人 113,734 人）が参加登録し、毎週開催される定期コンテストには約 11,000 人が挑戦する、日本最大の競技プログラミングコンテストサイト『AtCoder (<https://atcoder.jp/>)』を運営しています。その他にも、高度 IT 人材採用・育成事業として、コンテスト参加者の成績を 8 段階にランク付けした「AtCoder ランク」を利用する転職・求職支援サービス『AtCoderJobs (<https://jobs.atcoder.jp/>)』や、IT 人材のプログラミングスキルを可視化できる検定『アルゴリズム実技検定・PAST (<https://past.atcoder.jp/>)』のサービスを展開しています。